



記入例

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する国土交通省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名	研修会名、実施団体	受講年月日
水道 太郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	○年○月○日
水道 次郎	社内研修 ○○に関する業務研修	○年○月○日
<p>e-ラーニング、現地研修会で実施した場合、修了証や修了年月日が明示されたものの写しなどを添付してください。</p>		
<p>自社内研修の場合は申し出のみとし、別途証明の書類や受講の事実を証明する押印は求めない。</p>		
<p>選任している主任技術者の研修受講実績を記入するものとし、受講実績がない場合は「受講実績なし」と記入してください。</p>		

- ※ 外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
- ※ 自社内研修については、研修内容を記載してください。
- ※ 行数が足りない場合は必要に応じてコピー等してください。
- ※ 本確認書の記載事項はホームページ等への公表対象ではありません。

過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業技能を有する者の状況

記入例

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する国土交通省の業務の運営に関する基準は、次の各号に掲げる

給水装置工事に主に従事した者について記入してください。

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する

工事を施行しない場合はチェック欄にし点を記入してください。

「配水管からの分岐～メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績がない場合は

保有している資格を記入してください。

技能を有する者の氏名	配水管への分水栓の取付せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	(○×)		工事年度
			保有している資格等※	
水道 太郎	○	○	講習会修了者	令和元年
水道 次郎	○	○	配管技能士	令和元年
給水 太郎	○	×	—	令和元年

※ 以下に保有資格等 (下線部) を記載してください。

雇用関係又は下請け等も含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名を記入してください。

講習会修了者等の資格を保有していなくても、経験を有していれば記入してください。

科の課程修了者

- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者 (配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

※ 資格を証明する書類 (資格証等) の写しを添付してください。

※ 「配水管からの分岐～メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

※ 本確認書の記載事項はホームページ等への公表対象ではありません。